



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

THE Y'S MEN'S CLUB OF NARA

C/O NARA YMCA, 2 Saidaiji Kunimi-cho, Nara Japan Tel. 0742-44-2207

CHARTERED SEPT. 14TH. 1950

ホームページ: <http://uchidakaikai.com/narawaizu/index.htm>

国際会長主題: 命の川を信じよう Trust in the river of life.

アジア会長主題: 変化をもたらそう Make a difference.

西日本区理事主題: Let's do it now!

阪和部長主題: 寄り添う、忘れない Stay with you. Never forget you.

クラブ会長標語: 共に進む、共に祈る。

会長: 佐藤 由佳

副会長: 山口 ルミ

書記: 高井 亮吉

会計: 平井 洋三

直前会長: 内田 勝久

次期会長: 山口 ルミ

ネット会長: 林 夏代

7月
2020年

ブリテン
編集委員

高田 嘉昭
佐藤 由佳
辻野 啓一
林 佑幸
平井 洋三

7月例会

とき 2020年7月11日(土)18:00~20:00

ところ 奈良商工会議所会館・4階小ホール

<プログラム> 司会 濱田 勉メン

1. 奈良クラブの歌 [今、心は少女]
2. 開会点鐘 会長
3. ワイズソング
4. 聖書・祈祷
5. ゲスト・ビジター紹介
6. 食前感謝
7. 部長公式訪問
8. 役員引継式
9. 新会員入会式
10. 誕生日のお祝い
11. YMCA ニュース
12. インフォメーション
13. YMCA の歌
14. 閉会点鐘 会長



[月間強調テーマ]

Kick-off
EMC-MC

[今月の聖句]

「主を愛する人は悪を憎む。主の慈しみに生きる人の魂を主は守り、神に逆らう者の手から助け出してください。」

旧約聖書・詩編第97編10節

司祭 井田 泉 (前 奈良基督教会牧師)

最近、この箇所を英語の聖書(NRSV=新改訂標準訳)で読んだのですが、それを直訳すると「主は、悪を憎む人を愛される」となっていました。冒頭の主語が一方では「人」、他方は「主」になっていて、聖書原典本文の確定と解釈の困難を思わせられます。それはそれとして、この詩編はこの世の悪に苦しめられる人の現実を見つめつつ、神の守りと助けを歌います。自己保身ではなく、真実に生きることへの強い励ましが響いています。

2020年6月度クラブ統計

在籍会員	16名	メネット	4名
出席会員	12名	コメット	0名
(うち、広義会員1名)		ゲスト	2名
メキップ	1名	ビジター	0名
出席率(12/15)	80.0%		

ニコニコ献金

6月度: 13,325円

累計: 1,924,946円



例会 7月11日(土) 18:00~20:00 奈良商工会議所会館

役員会 7月27日(月) 19:00~21:00 奈良YMCA

出席第一・親睦・協力奉仕



★会 長 通 信★

会長 佐藤 由佳

今年の2月からコロナウイルスが猛威を奮い、あっという間に全世界の時の流れが変わり、人と会えなくなり、当たり前が当たり前でなくなってしまいました。各ワイズメンズクラブも予定変更を余儀なくされ、活動自体このままでいいのか、違った形が出てくるのかなど新しい動き方も模索されていくように思います。

表紙の右下にありますYMCA正章マークの真ん中に記されている聖句「ヨハネ:17:21 すべての人をひとつにしてください」には、YMCAはキリスト教の教派を越え、国家や人種の隔たりを超えて一つになろうという願いが込められているとのことです。この1年、会える方とも会えない方とも、心をつなげて乗り越えて行けたらと思ひ、会長標語を「共に進む、共に祈る。」にしました。集まらない中、人と人との連帯はどういう意味を持つのかを考えさせられましたし、今まで以上に「つながり」は大切なものになるのではないかと、一層強くなるのではないかと考えています。

また、今まで経験したことのないこの期間は、外へ外へ向かってきた力を内へ内へと向かわせ、クラブ内を見つめ直したり、奈良YMCAさんとの関係を強めたりする時間になるのではと思います。この1年を通して、私たちが大切にしている希望を担う子供達やリーダーさんともっとつながり、支える活動に取り組めたらと思っています。

★6月例会報告★

林 佑幸

日時：2020年6月20日（土）

場所：奈良商工会議所小ホール

参加者：メン12名、メネット4名、ゲスト2名、

奈良クラブ6月例会は、新型コロナウイルス感染防止の観点から3、4月例会は中止、5月はZOOMでのテレ例会開催となったので一堂に会しての例会は4か月ぶりで久しぶりの再開に参加者全員から笑顔が絶えませんでした。

ゲストスピーカーには内田会長の友人で、ご近所の上村由紀夫様をお迎えして「ベトナムへ日本語教師として」のテーマで卓話をお伺いいたしました。上村様は日本IBMを定年退職後平成27年から4年余にわたってベトナム・ハノイにおいて、ベトナムの国から技能実習生として日本で働くことを目的として日本語を学ぶ青年（18才～22才）たちの日本語教育の先生として教壇に立たれました。上村様からは青年たちとの交流の話やベトナムでの日常生活での思い出話を興味深くお聞きすることが出来ました。卓話終了後、佐藤ウィメンから故佐藤千鶴子さん遺言の感謝献金が披露され、会長及びメネット会長に贈呈されました。参加のメン、メネットからは大きな拍手を送り感謝の意を表したところです。また、ゲストとしてお迎えしました塩谷弘行様は入会の意思をお持ちとのことです。メンバー全体で温かく見守っていき新メンバーの入会を盛り上げましょう。



ベトナムの資料を使つての卓話



卓話者 上村由紀夫様



7月入会予定の塩谷弘行様



故佐藤千鶴子さんからの感謝献金を両会長へ贈呈



IBC台南クラブからマスクフィルター贈呈



★楽しく集い、活動しましょう★

林 夏代

この度何度目かのメネット会長をさせて頂くことになりました。メネットの人数も少なくなり寂しくなりましたが、皆さまの力をお借りいたしまして楽しく活動したいと思っております。今期メネット事業主任の吉本典子様の方針の一つに「数年続いている経済的困難にある子供たちへの理解と支援」を掲げておられますので今年度も引き続きメンとともにフードドライブの活動への協力や、子ども食堂など困っている子供たちへの支援を続けていきたいと思っております。

今年は新型コロナウイルスの影響で例年通りのメネット会を開くことが出来ないかもしれませんが、どうか皆様方のご指導・ご協力をよろしくお願いいたします。

★孫との時間★

山口 ルミ

今年の4月に新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が出され、私たちの生活は一変しました。同じ敷地内に暮らす2人の孫も小学校や習い事など全てお休みになり、2人で遊ぶことにも飽きてきて、だんだんと家の仕事を手伝ってくれるようになりました。

庭掃除をしていると落ち葉と一緒に集めてくれたり、小学校5年の兄は大きなシャベルで雑草の株を掘り起こし、小学校3年の妹はかわいい手で小さな草を抜いてくれます。苗ポットにオクラやズッキーニやカボチャなどの種を蒔いていると、そばに来て手伝ってくれます。毎日水やりをして発芽の様子を観察しました。キュウリやトマトやナスの赤ちゃんを目ざとく見つけては、大きくなる様子に興味津々の毎日です。

遠くまで散歩に出かけたり、針と糸を持って袋作りもしました。かるた取りに夢中になって鍋を焦がしてしまいましたが、そんな料理も「おいしいよ」と食べてくれたこともあります。重い荷物を運んでいると「持っていくよ」と言って手を差し伸べてくれます。時間を決めてバスケットボールの自主練習にも熱心です。

どこにも行くことができず、友達にも会えない日々でしたが、自分でできることを見つけて過ごしていました。ゆっくりと過ごす時間の中で幼いとばかり思っていた孫が、心身ともに成長している姿に出会いました。世の中の流れは停滞していましたが、そんな中にも未来への息吹と生かされているかけがえのない時間を見つめることができました。

6月に入って日常は戻りつつありますが、孫と過ごした濃密な時間は大きな励みと喜びでありました。

私が「ワイズメンズクラブ」という言葉を初めて知ったのは、社会人1年目の時でした。きっかけは、宇治市にある京都Yのキャンプ場リトリートセンターで、キャンプ開設前のボランティア（キャビンの清掃や草刈り等）をしている時、一人の男性に出会いました。彼は京都みやびワイズメンズクラブのS氏で、ジョークを交えてよく喋る面白いオッチャンでした！ それ以来、私は毎年キャンプ場でのボランティアに関わり、ついにS氏から「お前もワイズの仲間に入らないか？」と誘われ、2000年に25歳という若さで京都みやびクラブに入会しました。しかし例会は毎月第2水曜日の平日。当時大阪に勤務していた私は毎晩22時頃まで残業続きで例会にはほとんど参加出来ませんでした。週末には、みやびクラブのメンバーと一緒に神社の清掃やゴミ拾い、視覚障害者施設でのバザーのお手伝い、リトリートセンターやサバエキャンプ場（滋賀県）での清掃等々様々な活動に参加しましたし、毎年9月に開催される京都部会にも参加しました。入会して翌年からブリテン編集長として活動開始。当時はスマホがなく、メールもあまり普及していなかったため、各ワイズから手書きの原稿を集めてPCに入力&編集をしました。ところが入会してから2年後、S氏は…仕事と家庭の事情により突然の退会宣告。「高田君、クラブをよろしく」と言い残して去ってしまいました。

2004年に大阪から奈良への転勤をきっかけに奈良で一人暮らしをスタート。みやびクラブの活動に参加するため京都～奈良を行き来しましたが、奈良にもワイズはないのかな…と調べたら、2007年に奈良Y主催の原爆について語り合うプログラムに初参加。そこで奈良クラブの杉浦メン夫妻に出会いました。杉浦メンの紹介で奈良クラブの例会に初参加。翌2008年は奈良で開催された西日本区大会にも参加しました。2010年、粕谷会長から「みやびクラブから奈良クラブへ移籍しないか？」と勧められ、奈良クラブのメンバーになりました！

ワイズに入会してから20年。しかし仕事や家庭の都合により、例会や西日本区大会、研修会等の集まりになかなか参加できておらず、ワイズに関する知識もまだまだ勉強不足であり、「ワイズらしいメン」ではありませんが、今期からブリテン編集長として頑張ってます。皆さん、フォローの程よろしくお祈りします。

私をワイズで紹介していただいたS氏は… 残念ながら既に亡くなりました。天国に眠っているS氏、私のワイズ活動を見守って下さい。



京都みやびクラブ 2001年9月



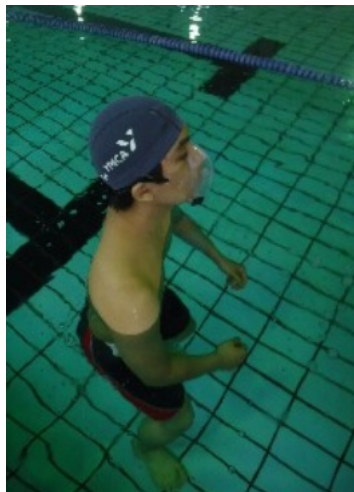
★YMCAだより 7月号★

連絡主事 村上 一志

YMCAも事業が再開し、ようやく1か月が過ぎました。例年なら、夏休みにむけてキャンプや集中コース、短期水泳教室、ポスターや工作造形、作文・読書感想文、書道・硬毛筆集中など様々なプログラムを実施するのですが、今年は夏休みの短縮や、コロナの影響でプログラムが制限されています。その中でも、YMCAの活動を通して『つながる・みつかる・よくなっていく』を実感していただけたらと願っています。どうか、知り合いの方々にご紹介ください。

また、YMCA全体でもコロナウイルス感染拡大を防ぐために、様々な対策をとっています。全館で空気除菌脱臭器（純粋オゾン、紫外線）の導入を決めました。会員さんが少しでも安心して参加していただけるように努めていきます。

それぞれに関わるスタッフの健康が神様に守られ、導かれ、良い働きができますことを祈りつつ、日々業務に従事しております。ワイズメンズクラブの皆様も、お体ご自愛下さい。



スイミングでは、プール用マスクを導入しました



★ 6 月役員会報告★

<協議事項>

- 7月キックオフ例会（部長公式訪問、役員引継式、新会員入会式）
日時：7/11（土）18：00～20：00
場所：奈良商工会館4F小ホール
司会：濱田メン

- 8月納涼例会（オークションあり 参加費4,000円）
日時：8/8（土）18：00～20：00
場所：未定
司会：中井メン

<審議事項>

- 塩谷 弘行氏の入会式を7月例会で実施
- 備品としてプロジェクター購入を承認（5万円前後）
- 2019年度決算案・2020年度予算案を承認
- コロナ献金を承認（ニコニコ会計より支出）
奈良YMCA募金へ： 56,000円
西日本区コロナ献金へ： 56,000円



★ 7 月誕生日記念★

HAPPY BIRTHDAY

- 4日 太村 孝江
- 24日 中井 栄美
- 28日 高井 亮吉

★ 7 月行事予定★

- 1日（水）大阪長野クラブ例会
- 4日（土）和歌山紀の川クラブ例会
- 7日（火）大阪サウスクラブ例会
- 11日（土）奈良クラブ例会
- 16日（木）大阪河内クラブ例会
- 16日（木）和歌山クラブ例会
- 27日（月）奈良クラブ役員会
- 30日（木）大阪泉北クラブ例会